

事業名	自転車駐車場維持管理事業
評価結果	C:事業規模・内容、事業主体の見直し(抜本の見直し)
評価コメント	<p>老朽化が進んでいる東自転車駐車場の建替えや平成26年4月末日で債務負担行為が終了する西自転車駐車場の扱い等、担当課で課題などを認識した上で、事業の抜本的な見直しを図るとの評価は理解できる。民営化等実施主体の検討も含め、いかに効率的に事業推進を図るかを抜本的に見直しを図るべきと考える。また、自転車駐車場利用者の大部分が駅利用者のため、受益者負担の観点からも、JRに対し負担を求めていくべきである。</p> <p>なお、放置自転車対策としては、従来の回収・処分の手法から、いかに自転車を放置できない環境整備を図るかなどを考えていく必要がある。</p>